

第 25 回議会報告会 報告書

地 域 名	口大屋地域		
年 月 日	令和 5 年 10 月 24 日 (火)	会 場 名	口大屋高齢者コミュニティセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 00 分
参 加 数	男性 12 人	女性 0 人	合計 12 人
班 長	谷垣 満	司 会 者	谷垣 満
報 告 者	全 員	書 記	津崎 和男
班 員 名	谷垣 満、植村 和好、津崎 和男、川瀬 稔		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 由良バイパスはいつできるのか。また完成後の旧道は市道として管理されるのか。除雪や事故防止の安全管理をしっかりと行ってほしい。</p> <p>② 有機農業について、現状の生産高や給食での使用量など市内の現状についてどのように認識しているか。</p> <p>③ 読みやすい議会だよりに向けた取組について、もう少し詳しく聞きたい。</p> <p>④ 農業に対する支援は水稻が主で、畑やハウス栽培への支援が少ない。小規模の畑作農家にも支援の目を向けてほしい。</p>	<p>① 県事業として計画されており、来年度に測量に入ると聞いている。いつ完成するかは確認できていない。通常では旧道は市道として市が管理することになる。安全確保の対策は必要であると認識している。</p> <p>② 採算面では厳しい面もあるが、新たに若い就農者が取り組まれていることも把握しており、国も有機農業の普及に目標を定めて取り組んでいる。大屋町は以前から有機農業を推進しており堆肥センターもある。そのような強みも生かしながら、市も「人と環境にやさしい農業ビジョン」を定めて力を入れているところである。</p> <p>③ 日程的に厳しい面もあるが、翌月発行を続けている。議会広報特別委員会で編集しており、字が大きく見やすい紙面を心掛けている。</p> <p>④ ご意見としてお聞きした。</p>	

市 民	対 応
<p data-bbox="244 1003 279 1258" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">意見交換会での質疑</p> <p data-bbox="311 275 858 544">① 議員定数の削減は好ましくない。各委員会や組合議会など多くの役職や役割があり、1人の負担が増えることで行政サービスの低下につながる。財政面もあるが、比較して定数を減らすことの影響のほうが大きいと感じる。</p> <p data-bbox="311 607 858 1021">② 空き家の対策についてはどうか。隣家に被害が及ぶ恐れのある空き家がある。倒壊して被害があつてからでは遅い。 また、空いた公共施設についても同様に、使用されなくなった施設の適正管理についてどのように考えているのか。周囲の草刈りなど市にも伝えているがやってもらえない。区で行うのは違うと思うがどうか。</p> <p data-bbox="311 1084 858 1352">③ 通学路・道路沿線や人家に近い森林の倒木が危惧される。積雪等により寄りかかった状態で放置されているものもある。所有者の管理であるが、通行する市民の安全のために市も点検や対策を行ってほしい。</p> <p data-bbox="311 1415 858 1644">④ 近年は短時間の大雨や豪雪が発生し倒木による被害が出ている。電力会社は予防的に電線周辺の伐木や剪定等の対策を行っている。市もそのような事前の対策が有効ではないか。</p> <p data-bbox="311 1706 858 1975">⑤ おおや堆肥センターにつながるおおや高原～加保線沿線の立木が茂っており、畜産の大型トラックや観光バスの通行に支障をきたしている。地元でも可能な範囲で作業を行っているが限界がある。事故の懸念もあり市も協力してほしい。</p>	<p data-bbox="885 275 1449 544">① 議員定数・報酬等調査特別委員会の考えとして、定数維持の必要性を実感している一方で、人口が減少し続けている現実もある。財政的な市民負担を伴う定数維持においては、議会の役割や具体的な内容の充実を示す必要があるとする意見もあった。</p> <p data-bbox="885 607 1449 1021">② 市も予算を拡充して空き家対策を強化しており、協働する地区に対する補助金や空き家除去に独自の支援制度も設けている。倒壊被害を受ける可能性のある隣地の住民等への連絡や配慮は必要である。当局にも伝えて共有したい。旧幼稚園や小学校は一部スポーツクラブで使用しており、以前は市が草刈りや剪定を行っていたと思う。周辺に影響を与えない対策は必要である。</p> <p data-bbox="885 1084 1449 1308">③ 八鹿町でも災害時の倒木による停電や孤立があり、森林環境譲与税を活用して対策を行った事例もある。議会でもそのような財源も活用しながら対策を進められるよう提言している。</p> <p data-bbox="885 1415 1449 1644">④ 近年は観測史上初など想定以上の災害が日常化しており、当局も被災を未然に防いだり軽減させるための予防的な対策も進めているが、対象となる箇所は多くあり追い付いていない現状にある。</p> <p data-bbox="885 1706 1449 1785">⑤ 当局にも伝える。ご意見としてお聞きした。</p>

市 民		対 応
意見交換会での質疑	<p>⑥ 政務活動費は、年間6万円では持ち出しも多くあると思う。段階的にではなく、必要な額をしっかりと提示したうえで定めれば良いと思う。</p> <p>⑦ 各地区公民館のトイレの洋式化は進んでいるのか。高齢化に伴い需要も増えている。市で整備しても良いのではないか。</p>	<p>⑥ ご意見としてお聞きした。</p> <p>⑦ 公共施設については洋式化を進めている。自治協議会の補助もあるが、地元負担もあり進んでいないのが現状である。</p>
その他（提言など）	<p>① 議会報告会の報告で、紙面を読み上げるのではなく内容を分かりやすく要約して報告してほしい。また、議会だよりを「中学生でも読めるように」という発言は好ましくない。</p> <p>② 議会報告会での意見交換の結果を提示してほしい。開催だけで終わっては意味がない。返答や回答がほしい。</p>	<p>① 意図とは異なるが、不適切な発言と捉えられたことについてはお詫びする。報告のあり方についてもご意見としてお聞きし今後の参考にする。</p> <p>② 議会報告会は長く続けている大切な取組だと認識している。より効果的な報告会となるように努めたい。ご意見としてお聞きし今後の参考にする。</p>
備考 なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和5年11月15日

報告者 1班 班長 谷垣 満